

充電に係る課題と提案

別紙

○集合住宅におけるEV(PHV)充電管理イメージ

課題：EVやPHVに興味があるが充電環境が不十分のため諦めている消費者がいる

EVを購入したいので、**充電用のコンセントを設置して欲しい。**

居住者

マンションオーナー

既築のマンションに新たにEV専用の充電設備を設置する投資余力はない

駐車場で自分が「いつ電気を使ったか」を確認したい。



共益費払いのコンセントでは、「だれが」充電に利用したか分からない

提案：ブロックチェーン技術を用いたEV等の充電管理システムを**提供**するサービス



①権利を入手すると点灯 ②押して通電



③プラグをさして充電

実験用試作品

権利を入手して、電気を利用できる



スマホで権利を制御



駐車場にスマートコントラクト※ができるコンセントを設置

注) スマートコントラクトはブロックチェーンの機能の一つであり、様々な契約プロセスを自動化する仕組みです。ブロックチェーン技術のスマートコントラクトの機能を活用すると、人を介さずに契約締結できるとともに、運用履歴などが改ざんされないことを保証されるため、管理コストの削減につながります。